

みんなで築こう 人権の世紀

考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心

人権相談所を開設

子どもの人権や女性差別などのお悩みを抱えていませんか？

法務省人権擁護委員が無料で相談をお受けします。

と き 12月13日(木)午前10時～午後3時

ところ 市役所第二庁舎2階第1会議室

相談内容の一例

- 子どもの人権
(虐待・いじめなど)
- 女性相談
(職場・家庭での男女差別など)
- 家庭内のもめごと
(離婚・相続など)
- 近隣とのトラブル
(騒音・いやがらせなど)
- 同和問題

※市では毎月第2木曜日、さいたま地方法務局久喜支局(久喜市本町4丁目5番28号)では毎週月曜・木曜日にも随時相談をお受けしています。

問合せ 人権推進課 内線162

さいたま地方法務局久喜支局 ☎(21)0215



人権・同和問題を考える県民の集い

と き 12月1日(土)午前9時30分～午後3時

ところ 埼玉県熊谷会館(熊谷市末広3-9-2)

内容 講演会、発表、展示、各種相談など

入場料 無料

問合せ 埼玉県人権推進課 ☎048(830)2258

女性の人権ホットライン強化週間

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクハラ、ストーカー行為など、女性をめぐるさまざまな人権問題について、電話相談を行います。

と き 11月12日(月)～18日(日)午前8時30分～午後7時

※17日(土)、18日(日)は午前10時～午後5時

全国共通ナビダイヤル ☎0570(070)810

問合せ さいたま地方法務局人権擁護課

☎048(859)3507

ふるさと納税

ありがとうございます

市では、ご寄附をいただいた人に、感謝のきもちを込めて、「幸手特別栽培米」【特選幸手のこしひかり(新米)】を贈呈しています。



▲平成24年産の記念品の発送を開始しました

◎ご寄附をいただいた人

(7月1日～9月30日)

橋本 秀一様 東京都中央区
原島 義夫様 東京都練馬区
笠原 忠 様 東京都渋谷区
笠原美津子様 東京都渋谷区
田中 良幸様 東京都板橋区
岡田 拓也様 東京都武蔵野市
石井 正仁様 神奈川県横浜市
渡辺 晃弘様 神奈川県横浜市
岡本 輝行様 神奈川県横浜市
武井 靖雄様 神奈川県山北町

渡辺 睦夫様 山梨県甲府市
青山 泰長様 愛知県西尾市
堀脇 達哉様 愛知県名古屋市中
今井 武 様 兵庫県神戸市
藤本 健司様 大阪府八尾市
清水 亮 様 埼玉県飯能市
小島 浩一様 埼玉県鴻巣市
◎公表を希望されない人 91人

9月30日現在で入金の確認ができていない人について、順不同で掲載しています。

▼平成24年度寄附者総数 140人

▼平成24年度寄附金総額 180万1千円

なお、この寄附については引き続き受け付けておりますので、今後ともご協力をお願いします。

問合せ

○税額控除以外全般／財政課 ☎(43) 1111 内線 252・FAX(43) 3783
○寄附金に対する税額控除関係／税務課 ☎(43) 1111 内線 132・FAX(43) 1125

エコライフDAY2012取組結果★



エコライフDAYは、家庭からの二酸化炭素排出量の削減を目指し、省エネ・省資源の生活を1日体験する取組みです。

本紙7月号でお知らせしたとおり、実施日に向け5月17日(木)にエコライフDAY実行委員会のみなさんと市長が宣言式を行いました。

問合せ 環境課 ☎(48)0331・FAX(48)2226

▼参加者数・二酸化炭素削減量

今年は7月8日(日)～15日(日)※小学生・中学生・高校生は7月8日(日)に「エコライフDAY」を実施しました。

今回の参加者数は、7140人、二酸化炭素削減量は約4417kgとなりました。

昨年は節電の意識が高まった年であり、参加者数が特に多かったということもありますが、昨年を除けば参加者数は過去最多となりました。

▼項目ごとの取組状況

各項目における実施率では、一番高いもので「冷蔵庫の扉は、すぐ閉めた」が89.1%、二番目が「市町村のごみ出しルールにしたがつて分けた」で88.9%と、多くのみなさんが実施できた項目があります。

逆に、下位のものには20%に満たない項目もありました。

下位の中に、「テレビ画面の明るさを下げた」という項目があります。これは、やろうとすれば簡単にできる項目ですが、意外と実践され

ていないのかもしれませんが、まずは、身近なところからエコについて意識し、それを実践に移してみようようにしていきましょう。

▼みんなでエコライフを！
今後とも家庭におけるエコライフスタイルの推進のため、さまざまな取組みの実施をお願いします。

※取組結果の詳細については、市ホームページでも公表しています。

★今すぐできるエコライフ項目

※()内の数字は1日に減らせる二酸化炭素量

- ・冷蔵庫の扉は、すぐ閉めた(6g:1年で139円の節約)
- ・テレビなど家電製品を使わないときは、主電源を切ったり、コンセントからプラグを抜いた(58g:1年で1,292円の節約)
- ・お湯や水を流しっぱなしにしないで、こまめにとめた(82g:1年で2,630円の節約)
- ・環境にやさしい商品やリサイクル品を使った(57g)
- ・出かけるときは自動車に乗らずに、徒歩・自転車・バス・電車を利用した(316g:1年で3,529円の節約)

第14回さいたま環境賞

県ではエコに貢献する個人・団体、企業が実施するほかの模範となるような優れた取組みを表彰します。

募集期限 11月16日(金)まで

◆県民部門◆ 環境保全や環境学習などの活動

- ・県内で活動する県民団体
- ・県内に在住する個人(推薦が必要)

◆事業者部門◆ 環境に関する社会貢献活動など

- ・県内に事業所を有する事業者

※応募には活動年数などの一定の要件があります。

詳しくは、県温暖化対策課ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/saitama-kankyosyo.html>)をご覧ください。

問合せ 埼玉県温暖化対策課 ☎048(830)3038

市民環境講座「環境学習会」

省エネなどの環境問題に取り組んでいる事業所を実際に見学し、環境について考えるバスツアーの参加者を募集します。

と き 11月22日(木)午前8時市役所駐車場に集合
※8時10分出発、午後4時30分帰着予定

◆見学事業所◆

- ・キッコーマンもの知りしょうゆ館(野田市)
- ・日本工業大学太陽光発電システム(宮代町)

定 員 30人(申込み順)

参加費 無料(昼食代は自己負担)

申込み 11月15日(木)までに環境課へ電話またはFAX(住所・氏名・電話番号・参加人数を記入)

問合せ 環境課 ☎(48)0331・FAX(48)2226